

49年度工
から

婦人の家や幌糠に公民館

施設づくり真最中です

市では「市民が健康で明るく集える施設づくり」に積極的に取り組んでいます。ことしは、婦人センター、幌糠へ公民館をそして東光、港南の改築、また、道路の舗装工事、交通安全を図るための歩道の整備、環境衛生を守る、側溝の整備など、着々とまちづくりが進められています。そこで、ことし誕生する施設のいくつかを紹介してみよう。

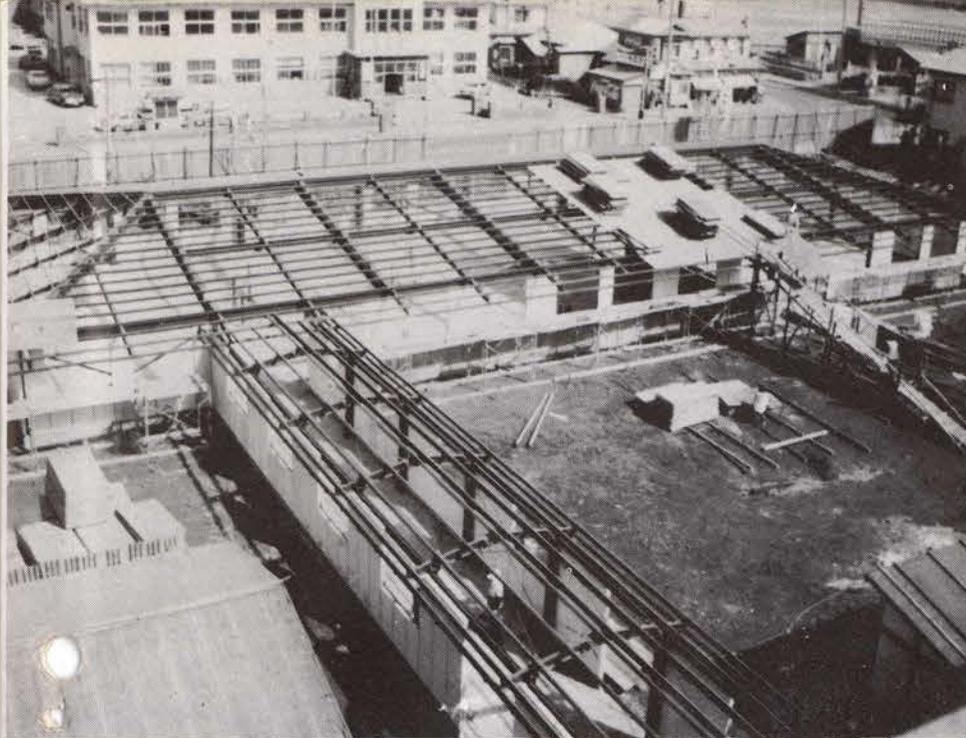
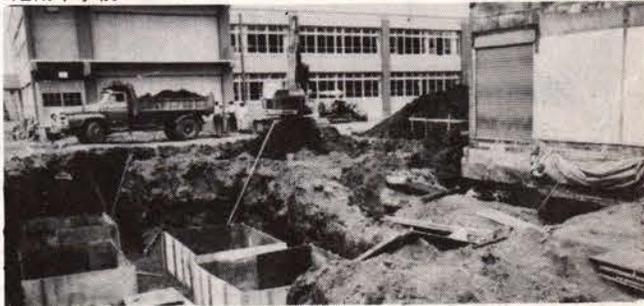
市立総合病院に、先の新館完成（結核病棟）の完成に続いて、また新しい施設づくりが進められています。新しく誕生するのは、リハビリテーション施設（機能回復訓練施設）です。鉄筋コンクリート、平屋建、床面積七百二平方メートルの中に、訓練に必要な器具類の他に、治療施設も完備されます。身体の健全な機能回復を進める

ための機能訓練室、治療のための水治療、電気治療室、医務室、診察室などが配置されています。また、新館と施設との間には、広場をつくり、太陽の下で歩行訓練などができるようになり、緑の芝生も植えられます。この訓練施設は九月下旬には完成の予定ですが、益々管内の医療センターとしての役割を担うにふさわしい施設づくりが進められています。

港南中も増築
工事に着手

さる四十七年から着工、工事が進められてきた市立港南中学校は昨年の体育館完成に続いて、本年度は普通教室八室、電気室、生徒会長など延べ千六百七十七平方メートルの工事が行なわれています。

港南中学校



リハビリテーション施設づくりが進む市立病院

レクリエーション室や研修室も完備

幌糠に地区公民館建設

地域活動の起点となる公民館が幌糠町に建設が進められています。この幌糠地区公民館は、総面積六百十五平方メートル、二階建てで、一階にはレクリエーション室、会議室、青年研修室、老人室、二階には大会議室、婦人研修室など二室が配置されます。

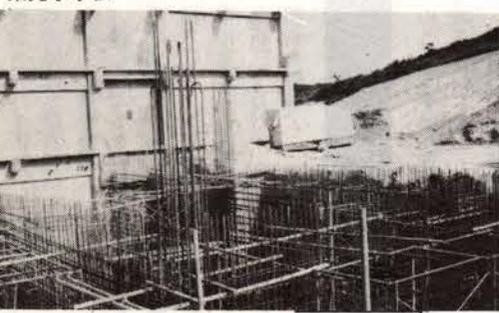
もなかったため、学校などを利用してきましたが、この公民館が完成されると、婦人や青少年などの各種研修、サークルなどの活用によって、地区の文化的な教養の向上を図ることができるわけです。建設の位置は、幌糠町の中心地で（農協横）、完成は、十一月中旬の予定です。

婦人の地域活動の研修・集いの場として、婦人の家の建設も進められています。

婦人の研修の場を建設

この婦人の家は現総合福祉センターと共同福祉センターの建物に付随して建設されておりこの家が完成し現センターと併用して利用すると、母子老人、青少年などが同時に利用することのできる施設になります。建物、鉄筋二階建、総面積六百五平方メートル、料理

東光小学校



東光小二期目
工事に着手

ことし二期工事を迎えた市立東光小学校の工事も着々と進められています。二期分は、総面積千九百九十九平方メートル、鉄筋三階建てに、普通教室六室、水飲場などが配置されます。また、明年からの第三期分では図書室や音楽教室（ステージ付）屋内体育館などの工事が進められる予定です。また、屋外グラウンド造成は、自衛隊（南恵庭三〇八部隊）の手で一萬二千平方メートルを造成中です。

老人	児童
ひとり暮らし	母子家庭等
重度心身障	乳幼児
	※ 現行

幌糠公民館平面図



婦人センター平面図

